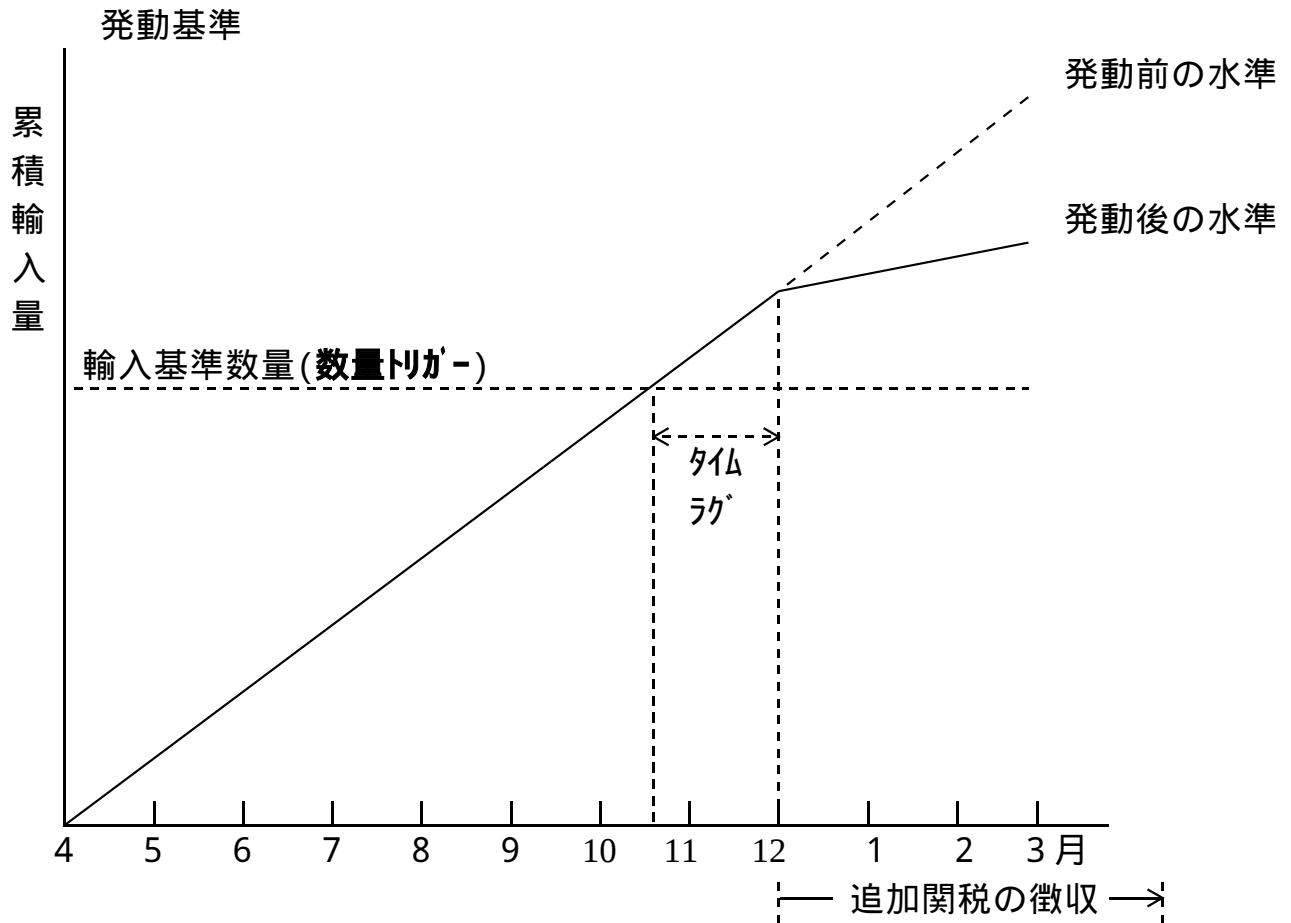


新型セーフガードの発動基準と措置内容のイメージ

タイプ

1. 数量トリガーによる発動



$$\text{「輸入基準数量」} = \left(\text{過去3年間の平均輸入数量} \right) \times \left(\text{国内消費量に占める輸入数量の割合に応じて定める係数} \right) + \left(\text{国内消費の変動量} \right)$$

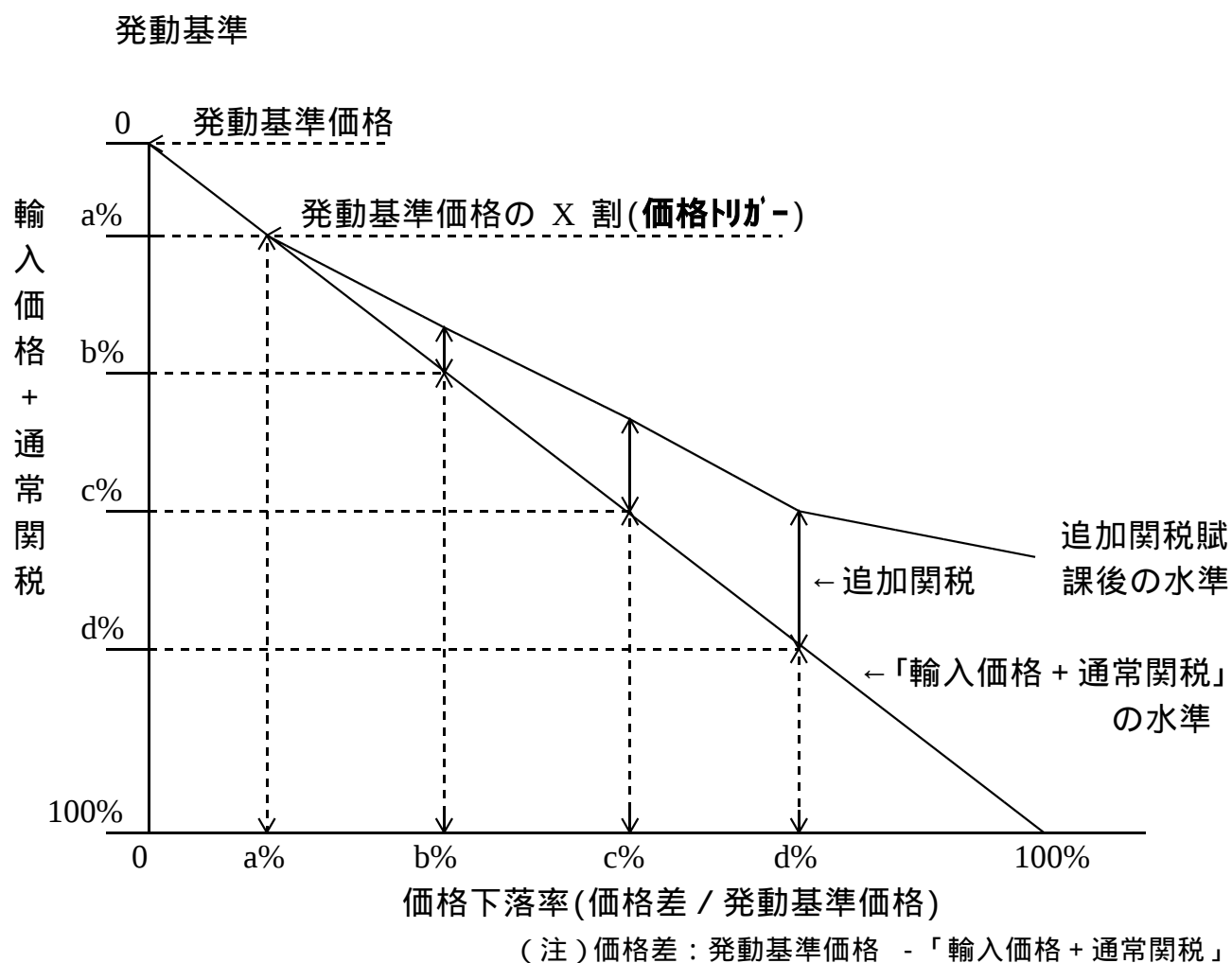
↓

輸入割合(輸入数量 / 国内消費量)	係 数
a % 以下	X %
a % 超 b % 以下	Y %
b % 超	Z %

措置内容

$$\text{追加関税} = \text{通常関税} \times \alpha$$

2. 価格トリガーによる発動



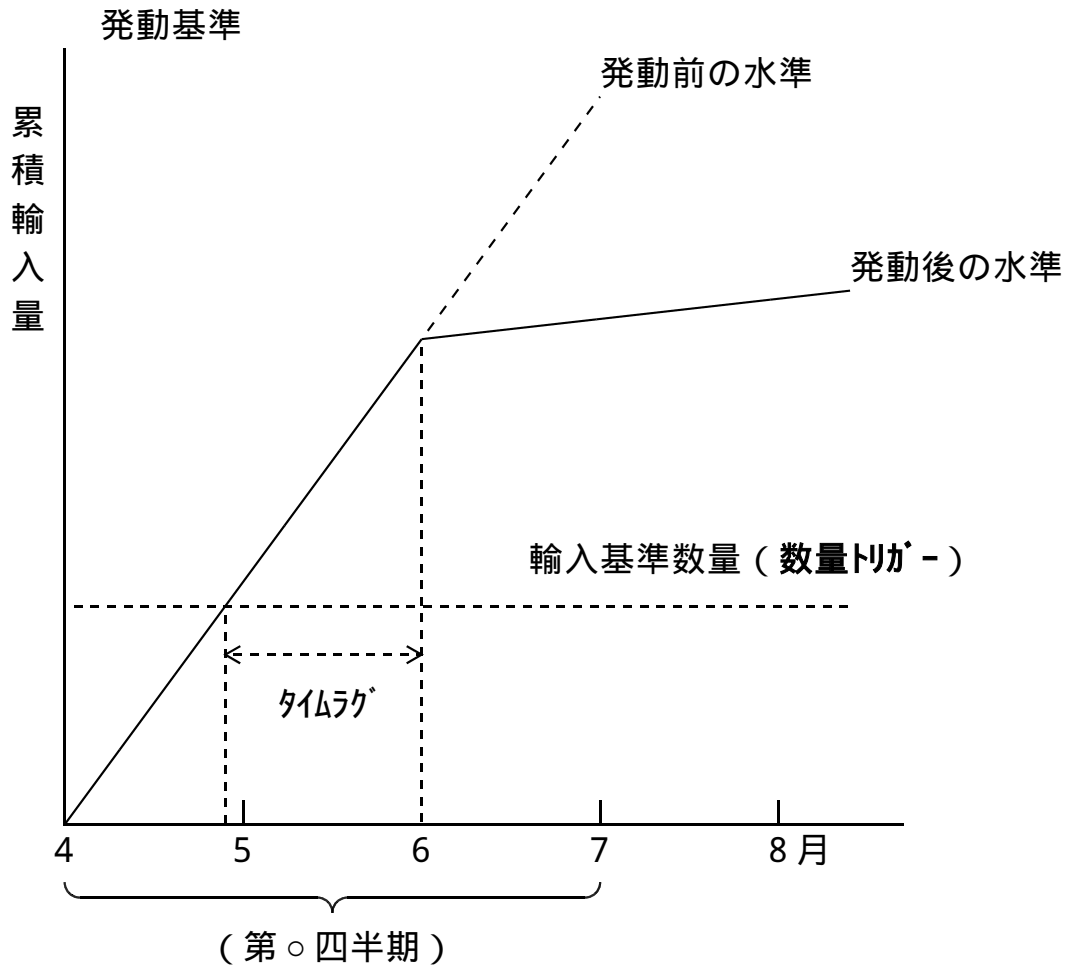
「発動基準価格」 = 過去の一定年間の平均「輸入価格 + 通常関税」

措置内容

追加関税 = 発動基準価格 - 「輸入価格 + 通常関税」に応じて算定

(注) 1 (数量トリガーによる発動) と 2 (価格トリガーによる発動) は選択的に発動。

タイプ



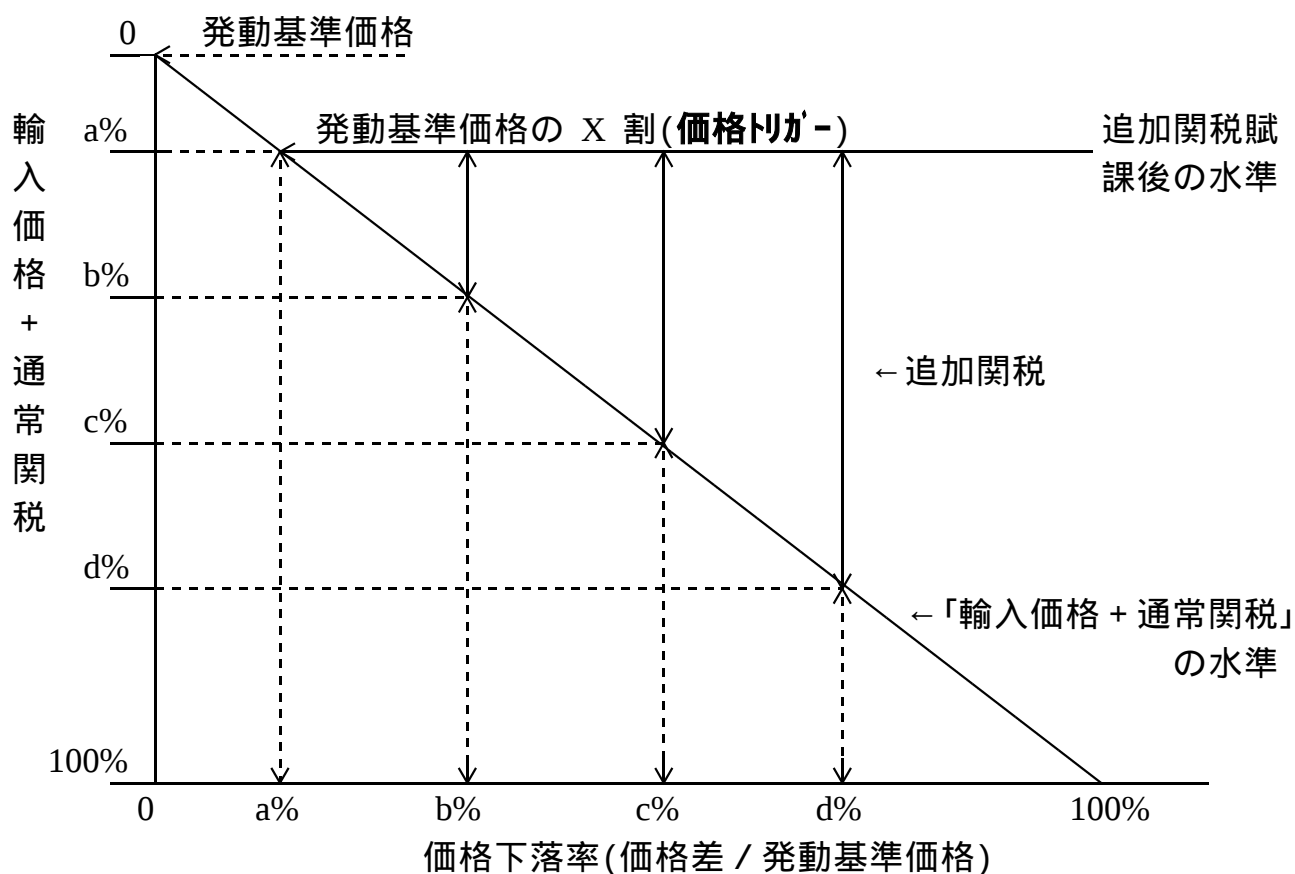
—— 追加関税の徴収 ——>

(注)発動期間は、例えば2年間。

$$\text{「輸入基準数量」} = \left(\begin{array}{c} \text{過去3年間の} \\ \text{第○四半期の} \\ \text{平均輸入数量} \end{array} \right) \times \left(\begin{array}{c} \text{国内消費量に占める} \\ \text{輸入数量の割合に応} \\ \text{じて定める係数} \end{array} \right) + \left(\begin{array}{c} \text{国内消費} \\ \text{の変動量} \end{array} \right)$$

↓

輸入割合(輸入数量 / 国内消費量)	係 数
a % 以下	X %
a % 超 b % 以下	Y %
b % 超	Z %



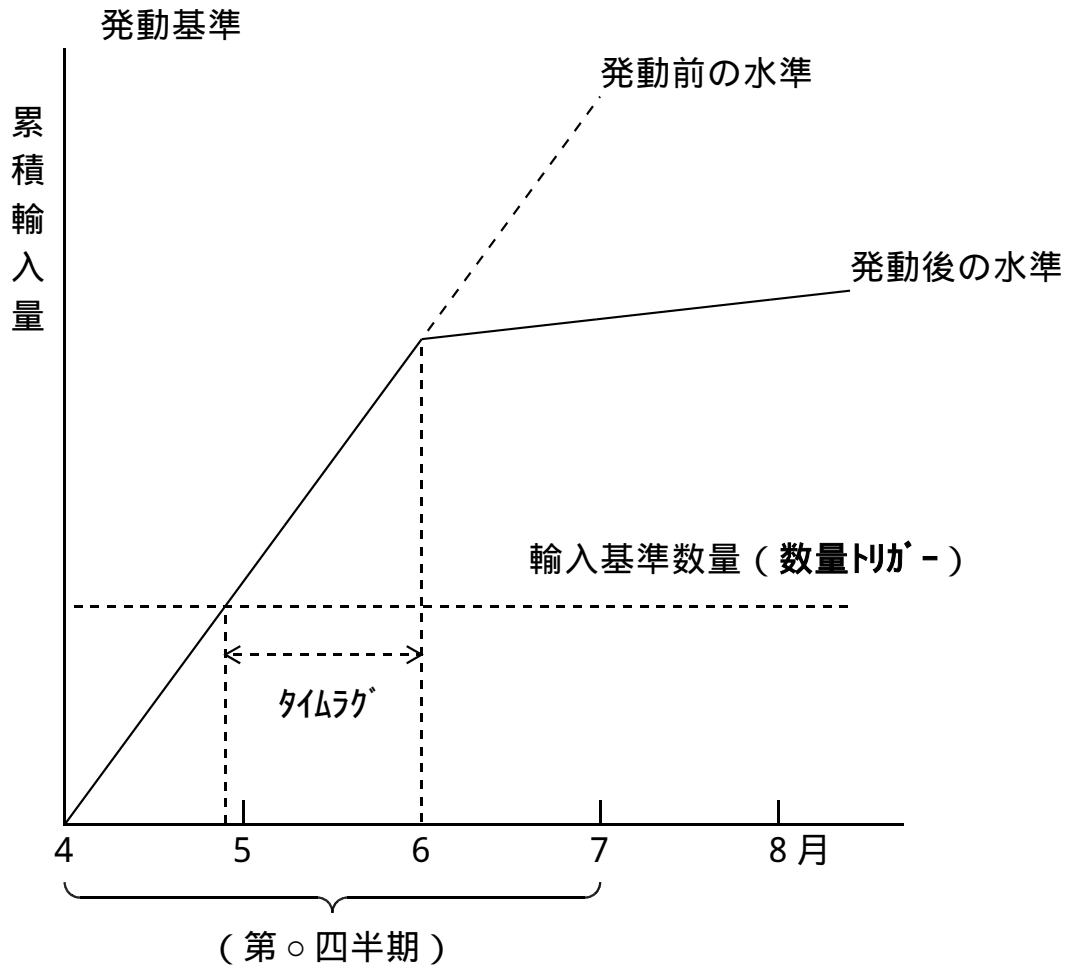
(注) 価格差：発動基準価格 - 「輸入価格 + 通常関税」

「発動基準価格」 = 過去の一定年間の平均国内価格

措置内容

追加関税 = 発動基準価格の X 割 - 「輸入価格 + 通常関税」 (に応じて算定)

タイプ



—— 追加関税の徴収 ——>

(注)発動期間は、例えば2年間。

$$\text{「輸入基準数量」} = \left(\text{過去3年間の第○四半期の平均輸入数量} \right) \times \left(\text{国内消費量に占める輸入数量の割合に応じて定める係数} \right) + \left(\text{国内消費の変動量} \right)$$

↓

輸入割合(輸入数量 / 国内消費量)	係 数
a % 以下	X %
a % 超 b % 以下	Y %
b % 超	Z %

措置内容

追加関税 = 通常関税 × α

ただし、最低追加関税を下回る場合は、最低追加関税を徴収。